

# GREEN RANGER NEWS

2016年10月号

Vol.281



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局  
〒989-0231  
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102  
URL <http://www.zao.org/>  
e-mail [mail@zao.org](mailto:mail@zao.org)

## ■ 9月の活動報告

[定例会]9月11日

今日も小雨模様、連続して来る台風のお陰で、ツリーハウス作りが進まない。

前回、書き換えのために下した作業小屋の看板が、もう完成して来た。一筆書いてくれたのかと、才能にびっくり！したが、樹名板のテクを応用したとのこと。これまた根気のいる仕事をして頂きました。早速在った処に戻す。裏には積み重ねられた小屋の歴史がある、表にも新しい歴史が刻まれることを祈る。

マイツリー計測のため、リスの森へ。幹周りを測る左手の甲に、蚊が群れ、キッチリと数列も整列して刺す。数を数える余裕はない、右手で引っ叩き、つぶす、真紅の血が散る。今度は右手の甲へ、また左へ、顔や肌の出ている所へも容赦なく群がって来る。早々に作業を終え、広場へ逃げる。アナグマの森にチェーンソーの音が響く、伐倒の仕方にコーチが厳しい。ブナの育成を助けてくれたヤマハンノキなどが枯れ始めている。それを、より安全に間伐するための研修、頑張っ！

女性群たちは何を？。10月9日(日)にやる「やまぼうしのジャム作り」の前準備。まだそんなに赤く熟してないので、木のある場所だけでも確認、イベントに備える。

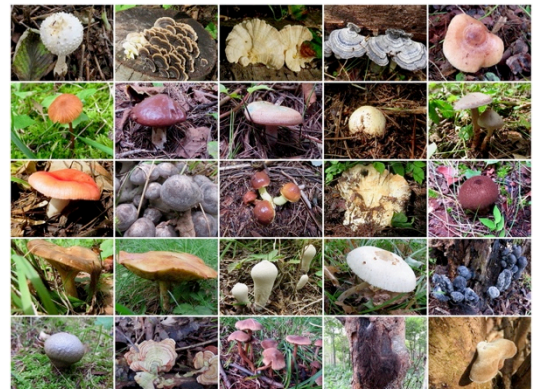
午後は、自然観察路の植物などのCDを鑑賞しながら、学習。参加者；11名。



[森の教室]9月25日

テーブルに、朝採ってきたという、らしからぬキノコと図鑑が。食用になるアラゲキクラゲと言ひ、キクラゲに毛が生えてるものらしい。それをきっかけに、植物観察に彩遊の森へ。これは何？とリーダーから質問が飛び、説明も受ける。同僚の袋に標本用の枝葉が次々入れられていく。当方は失礼ながら聞き流して変わりものを探す。観察路上だけで、あっという間に色んなキノコを発見、ほとんど食用にしたことのない代物。もしキノコがいなければ、森は樹木の死体で埋もれてしまうとか。小動物とキノコの働きによる「リサイクル」に改めて感謝。

昼食後、当会発足前、30年以前からの写真をDVD化する試作品を観る。膨大な写真の整理も含め、記録に残していくことを話し合った。その後、アナグマとリスの森へ。蚊と戦い、間伐をしながら巡回。若いブナの側脈の間が黄色く変化しているのを見つけた、病気が心配。樹木は天候だけでなく、樹木同士や他の生物の営みで変化している。なるべく自然に森の元気な成長を願う。参加者；4名。



## ■ 10月の活動案内

[秋の草花祭りとヤマボウシジャム作り]10月9日(日)

日時 2016年10月9日(日)  
場所 蔵王のブナと水を守る会 作業小屋  
集合 9時30分 白石市役所駐車場(場所のわからない方)  
9時45分 作業小屋(丸太小屋)(自力で来られる方)  
受付 9時30分～10時  
10時00分 開会 作業小屋前  
10時05分 自然観察路散策(彩遊の森)  
途中、ヤマボウシの実採取  
12時00分 昼食  
13時00分 ヤマボウシジャム作り  
自然観察路散策(リスの森、アナグマの森)  
ツリーハウスづくり見学  
14時00分 閉会

[森の教室]

開催日 10月23日(日)

集 合:作業小屋(丸太小屋)9時30分

内 容:ツリーハウスづくり、植物勉強会

★送迎が必要な方は、事前に事務局丹野さん(☎022-248-5334)に申し込んでください

## ※ 電話廃止の連絡

使用頻度が低かったため、ブナを守る会の専用電話を廃止しました。

今後、会への連絡は下記へお願いします。

- ・定例会等の問い合わせ:仲村 090-5180-2036
- ・送迎、イベントへの申し込み:丹野 022-248-5334(faxも同じ)
- ・会全般に対する問い合わせ:白内恵美子 090-4045-0847